

# イエス様は、愛に生きられた

イエス様は地上に 来られた 時、地上の人たちと  
同じように暮らされたんだよ。

神様や天使の かつこうをしていたわけじゃ  
ないんだ。



イエス様は、ちっちゃな 赤ちゃんとして やって来られ、  
世界の 始まりから 人間が そうで あったように、  
ほかの みんなと 同じように 成長して 大人に  
なられたんだよ。わたしたちと 同じ 人間として  
生まれ、生きられたんだ。



まわ<sup>まわ</sup>りはユダヤ人<sup>じん</sup>だったので、イエス様<sup>さま</sup>もユダヤ人<sup>じん</sup>と同じ<sup>おな</sup>ような暮らし<sup>く</sup>をされた。

みんなと<sup>おな</sup>同じ<sup>おな</sup>ような  
ものを<sup>た</sup>食べ<sup>た</sup>・・・



みんなと<sup>おな</sup>同じ<sup>おな</sup>種類<sup>しゅるい</sup>の  
服<sup>ふく</sup>を着<sup>き</sup>られた。



そして、まわ<sup>まわ</sup>りの人<sup>ひと</sup>たちと<sup>おな</sup>同じ<sup>おな</sup>ような  
家<sup>いえ</sup>に住<sup>す</sup>まわれた。



ことば<sup>ことば</sup>は、住<sup>す</sup>んでいた  
国<sup>くに</sup>の人<sup>ひと</sup>たちと<sup>おな</sup>同じ<sup>おな</sup>、  
アラム語<sup>ご</sup>を<sup>はな</sup>話<sup>はな</sup>されたよ。

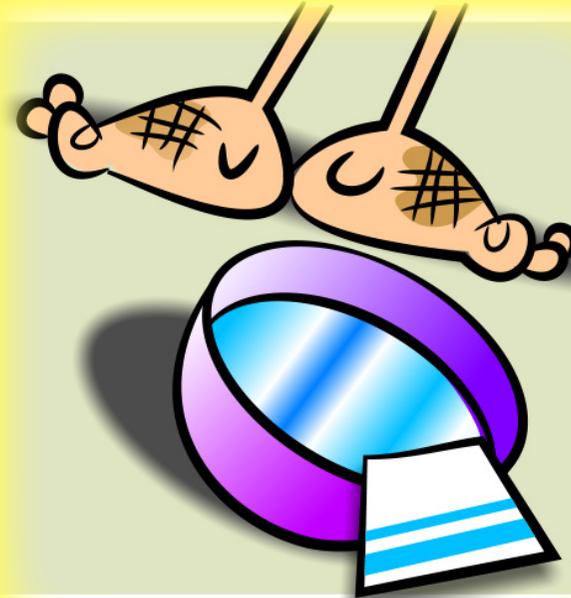


イエス様<sup>さま</sup>は、ユダヤ人<sup>じん</sup>の習慣<sup>しゅうかん</sup>にも<sup>したが</sup>従<sup>したが</sup>われた。

<sup>1</sup> シュラマー・アルーク：あなたに<sup>へいわ</sup>平和<sup>ご</sup>がありますように（アラム語）。

イエス様は、その人が善人じゃないからと言って、人を見下したりはされなかった。イエス様は、愛と親切と忍耐を示してくださったんだ。

(イエス様が井戸ばたで女の人と会った時のお話を、ヨハネ 4:5-42 で読んでごらん。)



ほかに、イエス様がへりくだってほかの人たちに尊敬を表したお話があるよ。弟子たちの足を洗った時のお話だ。イエス様が生きていた時代は、みんなサンダルをはいていた。足をすっぽりとおおうくつじゃなくてね。だから、みんな足がきたなくなったんだ。だから、尊敬のしるしに、大切なお客さんの足を洗うという習慣があったんだよ。(ヨハネ 13:4-5 を読んでね。)



「愛する者たちよ。わたしたちはたがいに愛し合おうではないか。愛は、神から出たものなのである。」  
(口語訳聖書、ヨハネの第一の手紙 4:7)

イエス様は、わたしたちも同じように、周りの人たちの必要や文化、信じていること、考え方などを尊重していることを表す行いをするように、望んでおられるんだ。